

『大阪パワーアップ国際化戦略』のポイント

【大阪府国際化推進基本指針】

平成4年5月策定

基本目標

- (1) 地球社会を代表するにふさわしい拠点都市大阪の実現
国際都市としての条件整備及び機能強化
- (2) “交流の時代”をリードする世界の交流結節拠点大阪の実現
国際交流機能の一層の拡大
- (3) 世界とともに生き、世界とともに発展する都市大阪の実現
地球社会への積極的な貢献
- (4) 異文化を理解するこころの豊かな人々の集う都市大阪の実現
世界に開かれた豊かなこころの涵養と人材の養成

【大阪を取り巻く環境の変化】

- ・大阪経済の回復、競争力強化に向けた取り組み
- ・大阪のイメージアップの必要性
- ・日本人海外旅行者や来阪外国人旅行者の増加
- ・国際交流推進主体の拡大
- ・IT（情報通信技術）社会の進展
- ・危機管理意識の高まり

大阪パワーアップ国際化戦略

【策定の目的】

大阪の国際化推進に向けた中・長期的なビジョンである基本指針のもと、大阪再生・パワーアップを図る観点から、国際化における当面（概ね3年間）の方向を指し示す。

【策定の考え方】

ビジネス、観光、文化交流など様々な活動を通じ、世界から大阪を引き寄せするため、大阪が持つ様々な魅力の再発見に努めるとともに、世界に向けたプロモーション機能を強化する。

大阪の魅力外国からの訪問者が十分楽しむことができるよう、多言語化の推進など、外国人にとっても行動しやすい都市とするための取り組みを進める。

【大阪の国際化にかかる今後の

重点方向】

1. 大阪のプレゼンス向上と世界への発信
 - 1) 大阪がもつ魅力、ブランド資源を活用した発信力の強化
 - 2) ITを活用した海外への情報発信
 - 3) 都市外交の推進による大阪プレゼンスの向上
 - 4) 観光プロモーションの展開
 - 5) 経済分野におけるターゲティング
 - 6) トップセールス等を通じた大阪の売り込み
 - 7) 交流ネットワークづくり
2. 外国人が行動しやすい都市 大阪
 - 1) 関西国際空港の利用促進による集客力向上
 - 2) 外国人にわかりやすい表示・情報提供
 - 3) 大阪に滞在する外国人への多言語によるサポート推進
 - 4) 外国語教育、国際理解教育の推進によるコミュニケーション能力向上

【推進体制】

- 多様な推進主体による国際化への取り組み
1. 広域連携による国際化の推進
 2. 大阪府の体制整備
 3. 府民、NPOによる活動の促進

大阪再生・パワーアップ

